

# 中小企業景気動向調査レポート (調査期間:令和2年3月1日～7日)

(令和2年1月～3月実績、令和2年4月～6月予想)

令和2年4月発行  
西尾信用金庫  
企業支援部

回答企業数

製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	合計
307	209	57	157	72	44	846

<全体の景況>

### 当期業況判断D.I.

	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R1/12	-3.6	0.0	-5.3	16.0	-8.6	0.0	0.6
R2/3	-24.9	-14.8	-25.0	3.2	-22.5	4.8	-15.4
R2/6予想	-35.5	-24.1	-37.5	-10.3	-42.3	-4.9	-27.2

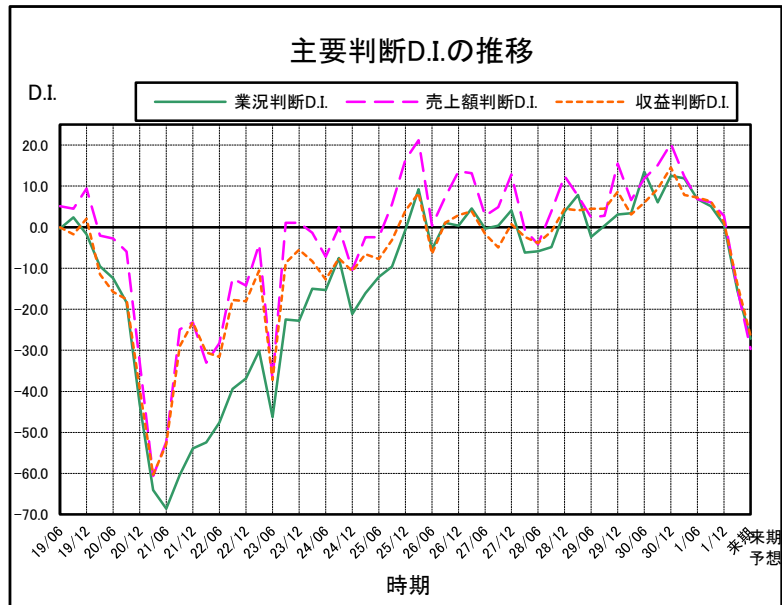
### 当期売上額判断D.I.

	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R1/12	-4.0	5.5	0.0	15.9	-1.4	7.0	2.8
R2/3	-26.0	-11.4	-21.4	3.9	-23.6	9.5	-15.0
R2/6予想	-33.0	-31.8	-37.5	-19.9	-38.9	-11.9	-29.7

### 当期収益判断D.I.

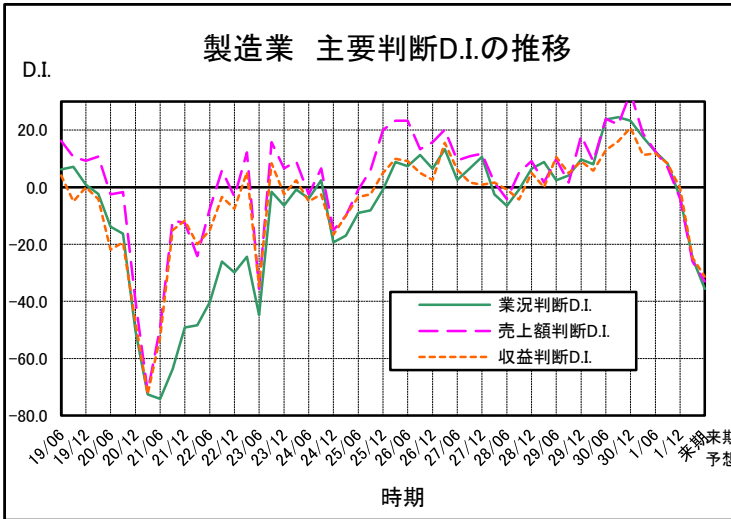
	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R1/12	-0.3	0.0	-5.3	7.0	1.4	2.3	1.2
R2/3	-24.7	-9.1	-17.9	1.9	-18.3	7.1	-13.9
R2/6予想	-31.3	-27.3	-32.1	-14.1	-36.1	-11.9	-26.5

令和2年3月期の当期業況判断D.I.は▲15.4(前期比-16.0)、当期売上額判断D.I.は▲15.0(同-17.8)、当期収益判断D.I.は▲13.9(同-15.1)と新型コロナウイルス感染症の影響拡大を受け、景況感、業況ともに大幅に悪化した。来期については、業況判断D.I.は▲27.2(当期比-11.8)、売上額判断D.I.は▲29.7(同-14.7)、収益判断D.I.は▲26.5(同-12.6)と景況感、業況ともにさらなる悪化が予想される。



\*判断D.I.は各質問事項で「増加」(上昇)したとする企業が全体に占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業構成比を引いて求めている。

< 業種別 >

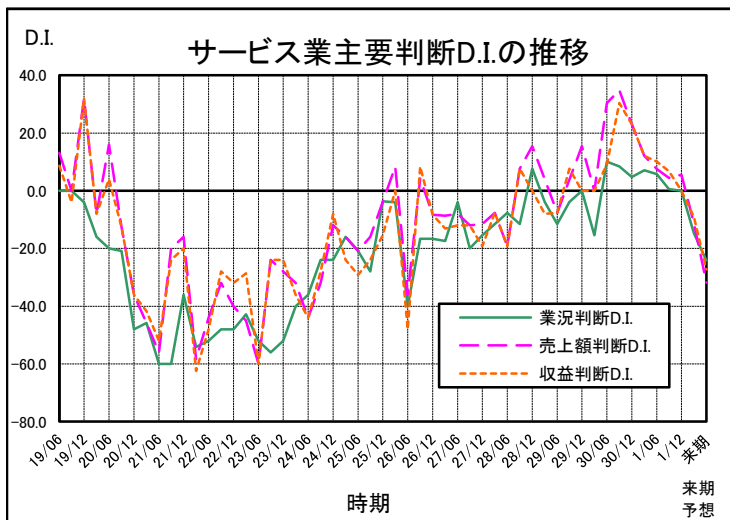


製造業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R1/12	-3.6	-4.0	-0.3
R2/3	-24.9	-26.0	-24.7
R2/6予想	-35.5	-33.0	-31.3

< 製造業 >

当期業況判断D. I. は▲24.9(前期比-21.3)、当期売上額判断D. I. は▲26.0(同-22.0)、当期収益判断D. I. は▲24.7(同-24.4)と景況感、業況ともに大幅に悪化した。来期については、業況判断D. I. は▲35.5(当期比-10.6)、売上額判断D. I. は▲33.0(同-7.0)、収益判断D. I. は▲31.3(同-6.6)と景況感、業況ともにさらなる悪化が予想される。

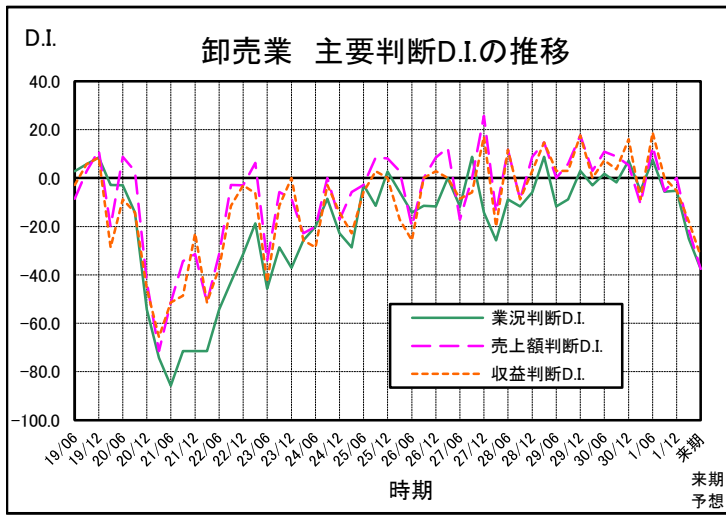
また、人手不足D. I. は▲4.4(前期比+1.9)とやや改善した。当面の重点経営施策として“販路を広げる”を挙げる企業が最も多く58.7%、次いで、“経費を節減する”を挙げる企業が52.3%、そして“人材を確保する”を挙げる企業が27.7%であった。



サービス業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R1/12	0.0	5.5	0.0
R2/3	-14.8	-11.4	-9.1
R2/6予想	-24.1	-31.8	-27.3

< サービス業 >

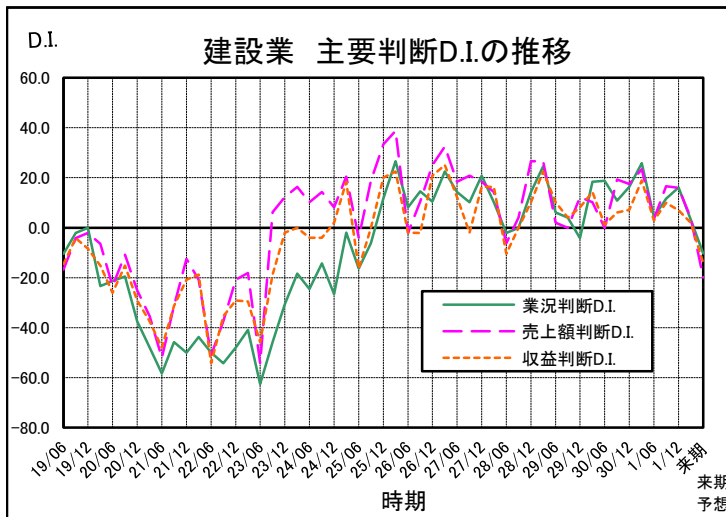
当期業況判断D. I. は▲14.8(前期比-14.8)、当期売上額判断D. I. は▲11.4(同-16.9)、当期収益判断D. I. は▲9.1(同-9.1)と景況感、業況ともに大幅に悪化した。来期については、業況判断D. I. は▲24.1(当期比-9.3)、売上額判断D. I. は▲31.8(同-20.4)、収益判断D. I. は▲27.3(同-18.2)と景況感、業況ともにさらなる悪化が予想される。また、人手不足D. I. は▲20.5(前期比+8.1)と改善したものの、依然として全業種の中で最も低い。当面の重点経営施策としては“販路を広げる”を挙げる企業が最も多く56.1%、次いで“経費を節減する”を挙げる企業が54.2%、そして“人材を確保する”を挙げる企業が24.5%であった。



卸売業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R1/12	-5.3	0.0	-5.3
R2/3	-25.0	-21.4	-17.9
R2/6予想	-37.5	-37.5	-32.1

<卸売業>

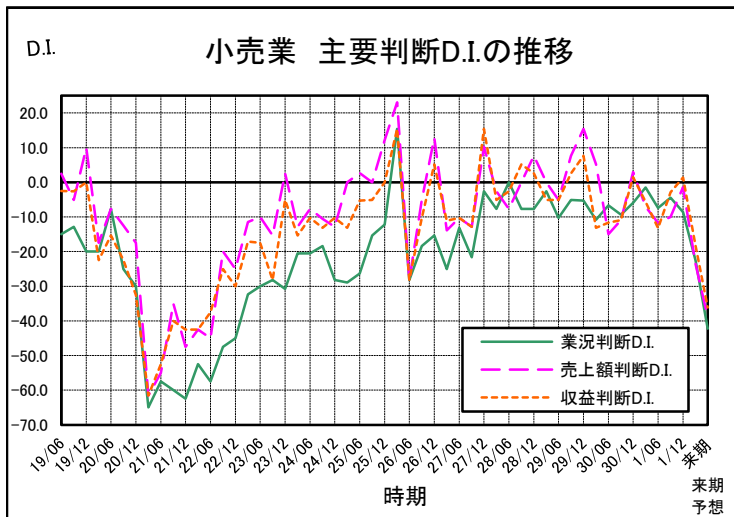
当期業況判断D.I.は▲25.0(前期比-19.7)、当期売上額判断D.I.は▲21.4(同-21.4)、当期収益判断D.I.は▲17.9(同-12.6)と景況感、業況ともに大幅に悪化した。来期については、業況判断D.I.は▲37.5(当期比-12.5)、売上額判断D.I.は▲37.5(同-16.1)、収益判断D.I.は▲32.1(同-14.2)と景況感、業況ともにさらなる悪化が予想される。



建設業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R1/12	16.0	15.9	7.0
R2/3	3.2	3.9	1.9
R2/6予想	-10.3	-19.9	-14.1

<建設業>

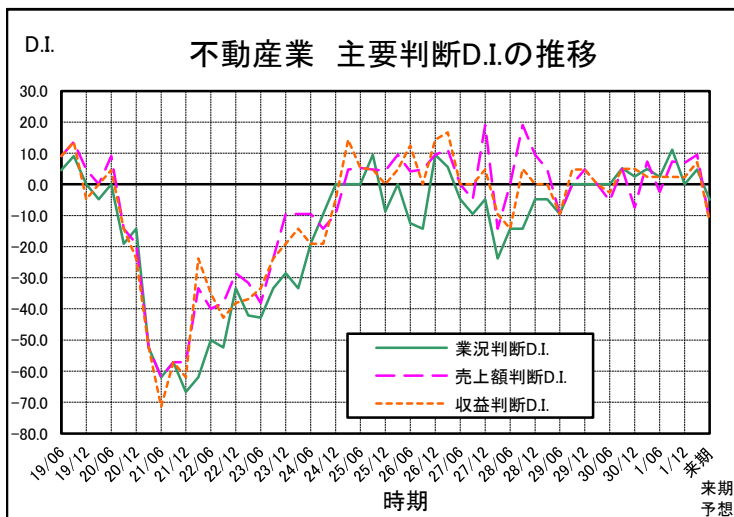
当期業況判断D.I.は3.2(前期比-12.8)、当期売上額判断D.I.は3.9(同-12.0)、当期収益判断D.I.は1.9(同-5.1)と景況感、業況ともに悪化した。来期については、業況判断D.I.は▲10.3(当期比-13.5)、売上額判断D.I.は▲19.9(同-23.8)、収益判断D.I.は▲14.1(同-16.0)と景況感、業況ともに大幅な悪化が予想される。また、人手不足D.I.は▲15.7(前期比+6.0)と改善している。当面の重点経営施策として“販路を広げる”を挙げる企業が最も多く78.6%、次いで、“経費を節減する”を挙げる企業が69.0%、そして“人材を確保する”を挙げる企業が47.6%であった。



小売業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R1/12	-8.6	-1.4	1.4
R2/3	-22.5	-23.6	-18.3
R2/6予想	-42.3	-38.9	-36.1

#### <小売業>

当期業況判断D.I.は▲22.5(前期比-13.9)、当期売上額判断D.I.は▲23.6(同-22.2)、当期収益判断D.I.は▲18.3(同-19.7)と景況感、業況ともに大幅に悪化した。来期については、業況判断D.I.は▲42.3(当期比-19.8)、売上額判断D.I.は▲38.9(同-15.3)、収益判断D.I.は▲36.1(同-17.8)と景況感、業況ともにさらなる悪化が予想される。



不動産業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R1/12	0.0	7.0	2.3
R2/3	4.8	9.5	7.1
R2/6予想	-4.9	-11.9	-11.9

#### <不動産業>

当期業況判断D.I.は4.8(前期比+4.8)、当期売上額判断D.I.は9.5(同+2.5)、当期収益判断D.I.は7.1(同+4.8)と景況感、業況ともにやや回復した。来期については業況判断D.I.は▲4.9(当期比-9.7)、売上額判断D.I.は▲11.9(同-21.4)、収益判断D.I.は▲11.9(同-19.0)と景況感、業況ともに大幅な悪化が予想される。